



Y.Maeda

THE KEIO HAI SPRING CUP

第69回 京王杯スプリングカップ (GII)

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着
本 賞 59,000,000円 24,000,000円 15,000,000円 8,900,000円 5,900,000円
付加賞 1,064,000円 304,000円 152,000円



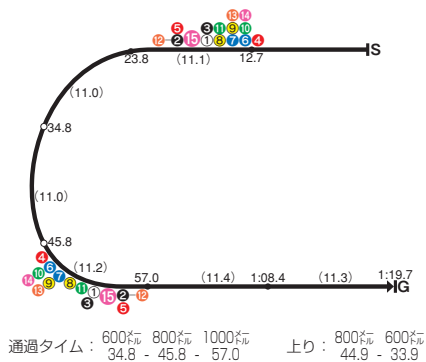
レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

4歳以上、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 57%、牝馬2%減、2023.5.13以降G I競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2%増、牝馬限定G I競走またはG II競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1%増、2023.5.12以前のG I競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1%増(ただし2歳時の成績を除く)

2024.5.11 東京 晴・良 芝1400m (国際) (確定)

着順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り 600m (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑤	ウインマーベル	牡 5	58	松山弘平	1:19.7	4-4	33.2	480(-2)	3.7①	深山雅史(美浦)	114
2	④	レッドモンレーヴ	牡 5	58	横山和生	15-15		32.2	512(±0)	4.1②	蛭名正義(美浦)	113
3	⑪	スズハローム	牡 4	57	鮫島克駿	2	7-7	33.3	452(+2)	26.9③	牧田和弥(栗東)	107
4	⑨	ダノンスコーピオン	牡 5	58	戸崎圭太	%	9-9	33.1	464(+2)	18.6④	福永祐一(栗東)	107
5	②	リュミエールノワール	牡 5	57	川田将雅	クビ	2-2	33.9	476(±0)	6.4⑤	上原佑紀(美浦)	
6	①	トウシンマカオ	牡 5	57	菅原明良	ハナ	5-5	33.6	480(+2)	4.2③	高柳瑞樹(美浦)	
7	③	ソーヴァリアント	牡 6	57	J.モレイラ	クビ	5-5	33.7	508(+4)	8.5⑥	大竹正博(美浦)	
8	⑫	メイショウウチタン	牡 7	57	柴田善臣	ハナ	1-1	34.5	468(-10)	47.6⑧	本田 優(栗東)	
9	⑦	グランデマール	牡 7	57	津村明秀	1	9-9	33.4	502(±0)	51.1⑩	藤岡健一(栗東)	
10	⑩	ダティーズビビッド	牡 6	57	浜中 俊	クビ	9-9	33.5	500(±0)	20.0⑦	千田輝彦(栗東)	
11	⑭	バルサムノート	牡 4	57	北村友一	1½	12-12	33.4	492(-2)	48.4⑨	高野友和(栗東)	
12	⑥	ロードマックス	牡 6	57	吉田 豊	1½	12-12	33.7	444(-6)	342.0⑪	中村直也(栗東)	
13	⑧	ブルバレイ	騾 5	57	T.オシエ	%	12-12	33.8	490(-2)	69.3⑫	須貝尚介(栗東)	
14	⑬	アネゴハダ	牝 5	55	三浦聖成	クビ	7-8	34.2	452(-8)	74.5⑬	佐々木晶三(栗東)	
15	⑯	クリノガウディー	牡 8	57	松岡正海	大差	2-2	36.9	506(-4)	275.9⑭	藤沢則雄(栗東)	

単勝⑤370円(1½%) 複勝⑤160円(1½%) ④170円(2½%) ⑪470円(8½%) 枠連③-⑧890円(3½%)
馬連④-⑤840円(1½%) ワイド④-⑤370円(1½%) ①-⑤1,490円(17½%) ④-⑪1,850円(21½%)
馬単⑤-④1,790円(3½%) 3連複④-①-⑤6,450円(20½%) 3連単⑤-④-①23,210円(66½%)



通過タイム： 600m 800m 1000m 上り： 800m 600m
34.8 - 45.8 - 57.0 44.9 - 33.9

アラカルト

- ・松山弘平騎手は京王杯スプリングC初勝利。J R A重賞は本年2勝目、通算43勝目
- ・深山雅史調教師は京王杯スプリングC初勝利。J R A重賞は本年2勝目、通算4勝目
- ・アイルハヴアナザー産駒はJ R A重賞通算5勝目
- ・5歳馬の勝利は20年ダノンスマッシュに続く通算22回目
- ・馬単1,790円は同式別における本競走の最低払戻金額
- ・ハナ差の決着は11年(1着ストロングリターン、2着シルポート)以来13年ぶり、通算6回目
- ・ウインマーベルは安田記念(G I)に優先出走できる

ウインマーベル Win Marvel

牡 栗毛 2019.5.8生
北海道新冠町 コスモヴェーファーム生産
馬主・株ウイン 美浦・深山雅史厩舎
馬名意味・冠名+驚くべきこと

ロモーラUSA系 F9-a

アイルハヴァアナザーUSA I'll Have Another 栗毛 2009	Flower Alley 栗毛 2002	Distorted Humor
	Arch's Gal Edith 黒鹿毛 2002	Princess Olivia
コスモマーベラス 栗毛 2002	フジキセキ 青鹿毛 1992	Arch
		Force Five Gal
	ロモーラUSA 鹿毛 1992	サンデーサイレンスUSA
		ミルレーサーUSA
		Nijinsky
		Single Blade

5代までのインブリード：Mr.Prospector S5×S5 Danzig S5×S5

INTERVIEW

岡田義広代表(ウインレーシングクラブ)

秋はさらに上を目指してほしいです

クビの上げ下げの差ぐらいの大接戦だったので、ゴールした瞬間は負けたと思いました。相手はレッドモンレーヴだけと見て、レース展開を想像しながら松山騎手と作戦を立てたのですが、思ったとおりの展開になりました。今春はがんばってくれたので安田記念は見送って早めに休養に入りましたが、秋はさらに上を目指してほしいです。目標はスプリンターズSです。

T.Miki



に備える。悲願のGI制覇がかかる秋

阪神C、阪急杯を連勝して臨んだ高松宮記念ではぬかるんだ馬場(重)に苦しみ、12着に沈んだ本馬だが、晴天に恵まれたこの日は一番人気の支持に添えて本来の実力を発揮。1/2馬身差の2着に敗れた1年前のリベンジを見事に果たした。半年の間に重賞を3勝とここにきていっそう充実、完成期を迎えた印象の5歳馬は、優先出走権を獲得した安田記念への参戦は見送って夏休みに入り、

父アイルハヴァアナザーUSA

北米7戦5勝(ケンタッキーダービー^{G1}、ブリークネスS^{G1}、サンタアニタダービー^{G1}、ロバート・B・ルイスS^{G2})、13年から日、米で供用
〔代表産駒〕ウインマーベル(本馬)、アナザートゥルース(ダイオライト記念^J、II、アンタレスS^G)、マイネルサーパス(アンドロメダS・L、福島民報杯・L)、マイネルユキツバキ(仁川S・L、福島民友C・L)、サヴァ(六甲S・L)、オメガレインボー(エルムS^G2着)、ウインジェルペーラ(後出)

母コスモマーベラス

北海道三石町 中村和夫氏生産 中央31戦7勝(ターコイズS⁰2回、紫苑S⁰、ユートピアS、五稜郭特別、萌黄賞、愛知杯^G2着)、地方2戦0勝。22年死亡
コスモメイジング(09 牝父ローズインメイUSA)中央3戦0勝、地方17戦0勝
コスモサリー(10 牝父ジャングルポケット)中央18戦1勝、地方21戦0勝
マイネソルブレイザ(11 牝父コンデユイトIRE)中央6戦0勝
ソフォニスバ(12 牝父コンデユイトIRE)中央5戦0勝、地方17戦2勝
マーベリック(13 牝父コンデユイトIRE)中央5戦0勝
マーベル(14 牝父コンデユイトIRE)中央4戦0勝、地方2戦0勝
ウインジェルペーラ(15 牝父アイルハヴァアナザーUSA)中央8戦1勝(函館2歳S^G2着)、地方1戦0勝
ウインアイルビータ(16 牝父アイルハヴァアナザーUSA)中央18戦2勝(閃光特別)
ウインオーサム(17 牝父アイルハヴァアナザーUSA)中央6戦0勝、地方34戦8勝
ウインマーベル 本馬(19 牝父アイルハヴァアナザーUSA)中央23戦7勝(京王杯スプリングC^G、阪神C^G、阪急杯^G、葵S^G、橘S・L、福島2歳S⁰、スプリンターズS^G2着、京王杯スプリングC^G2着、キーンランドC^G2着) 獲得総賞金382,469,000円
ウインアチーフ(20 牝父エフィアネア)中央9戦1勝
※18、21(不受胎)

祖母ロモーラUSA

不出走。95年輸入、14年用途変更
ロゼットブランシュ(96 牝父サンデーサイレンスUSA)中央0勝、ペプチド
ルビー(すばるS⁰、すずらん賞⁰、貴船S)の母
コスモマーベラス(02 前出)

曾祖母シングルブレイド Single Blade

アメリカ産 北米4勝(ガゼルH^G、フロリダオークス・L、モンマスオークス^G2着)、ダーウィン Darwin(ミンストレルS・愛^G3)の祖母

本来の実力を発揮しリベンジを果たす

安田記念の前哨戦と位置付けられている京王杯スプリングCは、高松宮記念から転戦してきたウインマーベル、トウシンマカオと、昨年の覇者レッドモンレーヴが中心勢力を形成。1勝クラス戦から3連勝中の新星リュミエールノワルが実績馬3頭に欠く支持を集めた。そんな図式が描かれた一戦のゴール前は1年前と同様、レッドモンレーヴとウインマーベルの争いに。ハナ差で決着した接戦の軍配はウインマーベルに上がった。

押し出されるようにして先手を奪ったのは、前走の谷川岳Sで久しぶりの勝利を飾った7歳馬メイショウウチタン。

リュミエールノワルが2、3番手のイ

ーヴがいったんは前に出たものの、併

せ馬の形になって闘争心に火がついた

ウインマーベルもしぶとく反撃。連覇

まであと一歩と迫った相手を差し返し

て勝利を飾った。

阪神C、阪急杯を連勝して臨んだ高

松宮記念ではぬかるんだ馬場(重)に苦

しみ、12着に沈んだ本馬だが、晴天に

恵まれたこの日は一番人気の支持に添

えて本来の実力を発揮。1/2馬身差の2

着に敗れた1年前のリベンジを見事に

果たした。半年の間に重賞を3勝とこ

ここにきていっそう充実、完成期を迎

えた印象の5歳馬は、優先出走権を獲

得した安田記念への参戦は見送って夏

休みに入り、悲願のGI制覇がかかる秋

に備える。